

## 日本ファミリーホーム協議会 おしゃべり会 報告 11月

おしゃべり会は、毎月1回第2水曜日10時30分～12時に zoom を利用し、オンラインで開催しています。今回は7年11月について、担当本部理事から報告させていただきます。

### 11月担当、元藤副会長

今回のおしゃべり会では、多岐にわたる話題について、おしゃべりをしました。防災対策費、児童自立生活援助事業Ⅲ型の申請に向けて動いている、お小遣い事情、トラウマケアについて、後見人について、監査、第三者評価、SNS・スマホ事情等々。それぞれについて、参加者のみなさんとお話することができました。共有事項は下記に示します。

#### ○ 防災対策費

- ・ 年間 45 万円を上限に実費請求ができるが、単年度なのか毎年出るのか？  
→ 毎年、申請することができます。高額な物品等の場合、対象となるか事前に所管課に確認すると安心です。

#### ○ お小遣い

- ホームによって対応は様々。年齢に応じて金額を設定し、お小遣い帳の作成、レシートを貼ってもらい、照合して確認する。年齢に応じて金額を設定して、こどもの将来のために貯めているというお話もありました。一方で、お小遣いのこどもの使い方に悩まれているというホームもありました。

#### ○ 監査について

- 監査を担当する人によって変わる。見るポイントが違う。中には冷蔵庫の中身を確認されたというお話もありました。また、指摘事項は担当の職員の個人的な意見なのか、要綱等のルールに載っているものなのか確認し、対応が必要か

どうか協議するという意見もありました。

## ○ スマホ・SNS について

→ どのホームでも対応に苦慮されている問題ではないかと思います。予防的に誓約書を作成してからスマホを持たせるホーム、SNS を使用するにあたり約束事をこどもとしているホームがありました。

## ○ トラウマケアについて

→ 全てをホームで担うことはできないので、外部機関との連携、効果的なトラウマケアについて意見を集めました。各ホームで日々試行錯誤、こどものケアニーズに頭を悩ましながら対応している現状が伺えました。年齢による措置解除後、トラウマの影響で生き辛さを抱えている若者の現状もあり、今後の課題を感じました。

.....

おしゃべり会では、守秘義務に配慮しながらこんなこと話し合ったり、悩みを共有したりしています。日本でのファミリーホームは490か所余りでとても少ない仲間です。子どものことを話す相手も限られています。悩みや日頃の思いを語り合って、みんなで支えあっていきましょう！

日本ファミリーホーム協議会会長 北川 聡子

広報委員会 専用のメールアドレスを作成しました！  
ニュースレター等で取り上げて欲しいものがありましたら  
以下からご連絡ください。

[nihonfhkouhou@gmail.com](mailto:nihonfhkouhou@gmail.com)

